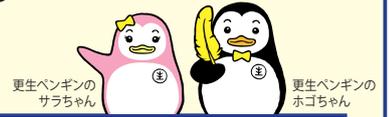




人はみな、  
生かされて  
生きてゆく。

# 支援の絆

令和7年  
2月 Vol.17



認定特定非営利活動法人千葉県就労支援事業者機構 〒260-0021 千葉市中央区新宿1-5-8 電話 043-243-0086 FAX 043-306-3055

## 千葉県帰性会再開と就労支援機構について思うこと

千葉県帰性会  
理事長 小畑 哲夫



更生保護法人千葉県帰性会の運営につきましては、平素より多大なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本施設は、経年による劣化、老朽化が激しく、法務省の「更生保護施設大規模整備事業第7次5か年計画（令和6年度）」に盛り込まれ、現在改築中で、3月に竣工予定です。

今日、更生保護施設は従来の再犯の防止の努力に加えて、「息の長い支援」を充実するために、「一時的な住居支援の要」の施設から更にバージョンアップさせて「地域自立支援の中核的な担い手」と位置づけ、処遇困難者の受け入れ促進や訪問支援事業の拡充による息の長い支援の推進により「地域による包摂推進する施設」として再犯を防止するという刑事政策の一翼を担っております。今回の改築計画では、単にハード面の改善のみならず、これからの更生保護施設の将来を展望して、次のような方針で事業運営に当たってまいります。

その1 「再犯防止推進計画」の推進に当たっては、関係機関団体を連結し、地域のハブ施設として「再犯防止の拠点」の役割を果たします。

その2 犯罪をした者に対する処遇の専門施設として、高齢者又は障害のある者、満期釈放者や薬物依存者に対する専門的支援等や地域における刑務所出所者等の支援、更に施設を退所した者の「フォローアップルーム」を設け、一般の青少年の「非行相談」を行なう部屋としても活用します。

その3 従来の集会室の機能を高めた地域交流室を設け、関係機関団体や町内会にも利用いただき、地域社会に開かれた施設運営を心掛け、更に災害緊急時には、施設を開放し、近隣住民の一時避難所として開放します。

施設の改築に当たっては、国や県等の補助金や協力団体の助成金以外にも幅広く資金の造成を図りましたが、新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵略、更に「働き方改革」の影響を受けて、工事費等は当初の見積額よりもかなりの増額になり、資金の調達には大きな

困難が伴いました。しかし、更生保護関係者を始め地元町内会、更に多くの企業や篤志家のご支援、ご協力により資金の目途が立ち、工事が着工出来ました。

ところで、当会在会者や刑務所出所者等は犯罪等の前歴者という負因があり、就職に際しては極めて不利な条件を背負っております。統計においても無職者と有職者の再犯率の差は著しく、刑務所に再入所した者のうち約7割が無職で、更に不就労者の再犯率は仕事に就いている者の3倍と高く、「就労」はまさに「更生」の命綱とも言えます。

千葉県就労支援事業者機構（以下「機構」という）は、法務省から受託した「更生保護就労支援事業」を事業の柱として、活動を展開し、「就職活動支援」並びに「職場定着支援」に目を見張るべき実績を上げていますことに敬意と謝意を申し上げます。

機構の課題の一つに「雇用をして頂ける協力雇用主の開拓」がありますが、それを実現するために実際に雇用している協力雇用主との意見交換会や新規協力雇用主の研修会を定期的開催するなど精力的な活動を展開し、雇用して頂ける「協力雇用主」の確保に実績を上げていますことに敬意を表します。

更に、機構が力を入れている事案に「地区保護司会の協力雇用主会再組織化」がありますが、これは、保護観察対象者等の改善更生に繋がる極めて重要な案件であり、成就するには時間を要し、困難も伴いますが、今後、保護観察所や保護司会との連携を密にして、一地区でも多くの保護司会で再組織化され、将来は全地区に実現されることを願って止みません。

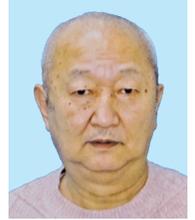
罪を犯した人に常に救いの手を差し伸べてくださる善意の方々の存在は、我が国の更生保護の歴史が物語っています。今日、罪を犯した人の立ち直りのために、雇用の機会に貢献する一隅を照らす協力雇用主の方々の存在は尊く、更生保護に携わる者としても、大変意を強くする次第で、今後とも機構の益々の充実・発展をお祈り申し上げます。



## 立ち直りへの絆 ～心のメッセージ～

### 「人はみな人財であり、宝である」

株式会社 弥生建設  
会長 湯川 秀弥



私は千葉市若葉区で建設業を営んでおります。昭和61年に開業して以来、地域社会を支える一企業として、コツコツと実績を重ねてまいりました。

そのような私ですが、若かりし頃は暴力団に所属していたことがあり、刑務所で服役したことも四回を数えます。その頃は犯罪に手を染めていても、食べていくため、生活のためなど自分勝手な言い訳をしていました。しかし、その陰で多くの方に迷惑を掛けましたし、特に四回の受刑生活を合わせて十三年ほどの歳月の間、妻や三人の子どもたちには、どれだけ淋しく辛い思いをさせ、また、どれだけ苦勞をかけてしまったのか計り知れません。今でもこの思いは忘れずに社会生活を送っております。

就労支援事業者機構や保護観察所の方からお声がけをいただき、当社を協力雇用主として加盟させていただいたのは、本稿執筆現在、およそ十年前、暴力団を離脱してから1年ほど過ぎた頃のことでした。

「協力雇用主になってもらえませんか。」

私はびっくりして、「私のような者でいいのですか。」と聞き返しました。自分の経歴を考えれば、犯罪や非行をした人の更生に関わる資格はないのではないかと思ったからです。

「今は立派に立ち直って地域社会の経済に貢献されているのですから、遠慮は要りません。会長が今までやってこられた経験を、犯罪や非行から立ち直ろうとしている人たちの役に立てていただきたいのです。」

私のような者でも、こうした人たちの社会復帰、改善更生の一助になれるならと思い、その場で「是非やらせてください。」とお答えしたのです。

しかし、いざお引き受けしてみると、犯罪や非行をした人たちに対して、どのように教育や指導をしていけばいいのかかわからず、始めはひどく考え、悩んだものでした。そのような折、就労支援事業者機構や保護観察所の方から、「会長ご自身がやってこられた人生の経験を生かしてもらえれば大丈夫ですよ。」

とアドバイスをいただきました。

たしかに、私自身も彼らと同じく、かつての過ちから立ち直り、再出発した身ですから、私の経験を伝えながら、一歩ずつ共に考え、悩み、成長していけば、初めてのことでだらけでも大きく道を踏み外すことなく、壁を乗り越えていけるはずだと思えるようになったのです。

協力雇用主になって以来、犯罪や非行をした人たちの更生のため、かれこれ二十人以上の方の再出発を託され預かりました。

私は従業員として預かったら、それはみな人財であり、宝だというのが信念です。前科があろうとなかろうと分け隔てなく接していますし、妻や子供たちも同じ考えを持って従業員全員に接してくれています。

そんな我が社の気風や地域社会の理解もあって、私は、犯罪や非行をした人たちが更生していけるよう教育や指導に向き合い、取り組むことができております。

その中で、私が彼らに必ず伝えていることが三つあります。

一つ、仕事以外のことで簡単にお金を稼げるような誘い話には安易に乗らないよう気を付けること。

二つ、自分自身の性格がどうであれ、我慢と辛抱を身に付ければ軽率な言動や行動が少なくなり傲慢さより謙虚さが自然と身に付くこと。

三つ、いくら仲がいい友達でも、自分が思っているだけで相手は利害関係だけで見ていることもあるので、信頼できるまで程よい距離を置くことも犯罪に巻き込まれないための自己防衛の一つであること。

この三つの言葉を忘れずにいつも心に持って社会生活を継続できれば、反社会的な集団に身を投じてしまったり、再犯をして刑務所に戻るようなこともなくなると、私は思っております。

今後も、こうした大切な思いや気持ちを忘れずに、協力雇用主として尽力してまいりますので、引き続きよろしくご願ひ申し上げます。



## 協力雇用主紹介

第1回目として紹介する協力雇用主は今年度、新規に協力雇用主として登録され、2種会員にもご入会されました株式会社 美詔総業様をご紹介します。

### 「信じることを諦めたくない」

株式会社 美詔総業の平野と申します。本年、会社設立5周年を迎える年となり、現在は34名の社員で活動し、公共事業の土木工事に携わり鉄道工事（駅改良や耐震）や高速道路、浄水場など元請けからの依頼があれば様々な現場で働かせていただいております。

現場は昼勤・夜勤を問わず24時間、それぞれが適材適所に働き、その内8割の者が前科を持ち、自己破産者、暴力団離脱者、裁判待ちの者、もちろん刑余者や人生を一度挫折しかけた者もおります。



株式会社 美詔総業  
取締役社長 平野 まどか



日常は、数日も経たぬ間に何かしらの規則違反や事故・事件・人間関係不和等のトラブルが起こりますので、その都度向き合い、なるべく時間をかけて対話し、トラブル解決に向けて試行錯誤を繰り返している毎日ですので、日常業務が手つかずとなる日が大半ですが、何とか社会貢献への一歩をスタートさせていただきました。

その中で就労支援活動をさせていただいておりますと、偽りや虚言、仁義なき姿にうちのめされ、信じることを諦めてしまいそうになりますが…

その価値観や認識の違いを擦り合わせ、お互いに歩み寄ろうとする心が、信頼を築いていくということなんだと伝えられるよう向き合い続けています。

どんな過去や過ちがあっても、「絶対にやり直す！」その覚悟があればその瞬間から未来は明るく導かれ、どんな逆境も必ず乗り越えられる…

私はそう信じています。

### 当社プロフィール

当社は2021年設立の鉄道路土工事を請負う建設会社ですが、その他一般土木工事にも対応しております。従業員の平均年齢は30歳前後で、仲間と心をつなぐ同心協力でお互い足りないところ補い合いながら全員で鉄道工事会社日本一を目指しています。

### 事務局より

「支援の絆」は上半期と下半期の年2回発行しておりますが、下半期号は協力雇用主間の情報交換の場として今回より「立ち直りへの絆 ～心のメッセージ～」と「協力雇用主紹介」のコーナーを企画いたしました。今後も継続して行く予定でございます。ご多忙の中大変申し訳ございませんが、今後支援担当者より皆さまへ寄稿のご依頼をさせていただいた際はご協力の程よろしくお願いたします。また皆さまからの積極的な投稿も歓迎いたしますので、その際は事務局までご連絡をお願いいたします。



## 新規会員のご紹介

令和6年6月以降の新規会員をご紹介します。(順不同、敬称略)

|                                       |   |   |
|---------------------------------------|---|---|
| <p><b>二種会員</b><br/>(一般の事業者)</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・有限会社マリブエンタープロジェクト</li> <li>・株式会社 D・STYLE</li> <li>・白石管工事株式会社</li> <li>・有限会社アルファ</li> <li>・茂原商業開発株式会社</li> <li>・守田道路株式会社</li> <li>・朝日プラント工業株式会社</li> <li>・有限会社佐久間土建興業</li> <li>・株式会社光辰建材</li> <li>・株式会社弥生建設</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社前進工業</li> <li>・株式会社インテリア柏</li> <li>・株式会社美詔総業</li> <li>・石塚運送有限会社</li> <li>・平林物産株式会社</li> <li>・株式会社マックス</li> <li>・三裕工業株式会社</li> <li>・青葉建設株式会社</li> <li>・小湊鐵道タクシー株式会社</li> <li>・株式会社富士輪</li> </ul> |
| <p><b>賛助会員</b><br/>(事業の推進に協力する会員)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社東翔設備</li> <li>・御園建設株式会社</li> <li>・有限会社スエヨシ</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・有限会社中村建設工業</li> <li>・株式会社デビュー</li> </ul>  |

令和6年12月31日現在の会員数は次の通りです。

|      |   |      |     |      |    |      |    |      |     |     |     |
|------|---|------|-----|------|----|------|----|------|-----|-----|-----|
| 一種会員 | 6 | 二種会員 | 211 | 三種会員 | 15 | 四種会員 | 36 | 賛助会員 | 114 | 合 計 | 382 |
|------|---|------|-----|------|----|------|----|------|-----|-----|-----|

## 入会のご案内

当機構は主に会員の皆様の貴重な年会費により運営されております。就労を希望する対象者に対する就労支援、雇主の皆様への研修活動や助成金の交付を積極的に進めていくためには、その前提となる財務基盤の強化が重要です。引き続き、犯罪や非行をした人の就労による立ち直りを支援することを通じて千葉県の治安の改善を目指す私どもの事業を支えてくださる企業、団体及び個人の皆様にご入会いただけますよう会員募集を継続しておりますのでご協力をお願いいたします。

**年会費** 正会員(二種会員) 1万円以上    賛助会員 2千円以上

入会申込書は、当機構のホームページにございます。ダウンロードしてお使いください。

<https://www.chibakenkikou/jp/joinusu/>

## 事務局からのお知らせ

令和7年度総会の日程が決定いたしました。会員の皆様へは改めてご案内いたしますが、ご予約おきくださいますようお願いいたします。

■ 日時 令和7年5月20日(火) 13時45分～14時30分    ■ 場所 千葉市生涯学習センター